

平成29年度

第6回 鞍手町庁舎等建設検討委員会

会 議 録

(概要版)

平成 29 年 10 月 31 日

於：鞍手町議会議事堂

第6回 鞍手町庁舎等建設検討委員会

- 1 開催日 平成29年10月31日(火)
- 2 開催時間 開会 9時55分  
閉会 11時30分
- 3 開催場所 鞍手町議会議事堂
- 4 出席委員 委員長 藤井睦彦  
副委員長 由衛久子  
委員 許斐英幸 松山進  
小長光隆 小島美智子  
小川和男 郡司島敏亨  
堀角泰正 田中二三輝  
相葉富雄 有田勝美  
阿部哲
- 5 欠席委員 なし
- 6 事務局 藤原光徳 石田正樹
- 7 推進本部 三戸公則 小長光弘平  
白石秀美 立石一夫  
筒井英和 梶栗恭輔  
大鶴友寛
- 8 傍聴者 なし

# 鞍手町庁舎等建設検討委員会会議録

## 1. 開 会

- ・ 司会より開会
- ・ 資料の確認

## 2. 委員長あいさつ

- ・ 藤井委員長よりあいさつ

## 3. 議 事

- ・ 設置要綱第6条第1項の規定により委員長が議長として議事進行

### (1) 鞍手町庁舎等建設基本計画（案）について

#### 藤井委員長

それでは事務局より資料 21 について説明をお願いします。

- ・ 事務局から【資料 21】鞍手町庁舎等建設基本計画（案）について説明

#### 藤井委員長

資料 21 について説明があった。意見や質問を伺っていききたい。

#### 郡司島委員

敷地内には中央公民館の他、体育館、武道場、弓道場等があるが、これらは耐用年数とかの問題はあるが、先々いつまで使用するのか。また、中央公民館の中にある学校教育や社会教育といった部署はどうなるのか。

#### 事務局 藤原

教育長を含めた学校教育部門は、新庁舎の中に入り、社会教育部門は中央公民館の管理があるため、一部の係を残して残りは新庁舎の方に入ると考えている。中央公民館については、外壁の剥離改修、防水加工、エレベーターの更新等のリニューアルをして、今後 30 年、40 年と継続的に使用していく。町立体育館等の他の施設は、耐用年数に到達次第建替える方向と考えている。その時に、建替えられるように敷地を残しておき、別の場所に建てながら、例えば、体育館であれば駐車場に建替えるなどの順次更新を行っていく等の方法が必要になる。

## 田中委員

部署配置について、包括支援センター、子育て包括支援センターと掲げられているが、社会福祉協議会についてはどうなるのか。社会福祉協議会まで含めて横繋がり的一体的な支援活動の考え方をすべきであり、会長が委員としてここにおられるので、どういう考えか聞きたい。

## 事務局 藤原

46 ページの新庁舎に望ましい部署配置というのは、機構改革後の行政機構図案である。総合福祉センターを廃止する方向で考えており、社会福祉協議会については、庁舎の隣に建設する予定の複合施設に入るか、中央公民館に入り指定管理の方向になるかと考えている。

## 田中委員

そういう方向で是非検討すべきだ。社会福祉協議会と包括関係は必ず一箇所にあるべき。横繋がり情報共有が最終的には喜ばれる福祉サービスに繋がっていくと思う。これから高齢化が進むため、そういった機能の充実はこの際是非図るべき。

## 事務局 藤原

現在でも総合福祉センターの中で社会福祉協議会と包括支援センターは隣にあり、今後しっかり検討していきたい。

## 由衛副委員長

現在、包括支援センターと社会福祉協議会が連動して仕事をしている。新庁舎建設に関し社会福祉協議会だけが意見を言うことはできないが、実務者の意見として、包括支援センターと一緒に仕事をさせていただければやりやすいと聞いている。

## 小川委員

墓所移転は30年12月くらいの予定となっているが、墓所移転のその後の交渉についてはどのようになっているのか。また、墓所移転の費用がどのくらいになるのか。

## 事務局 藤原

墓所の移転については、9月議会に墓所移転費用積算等のコンサルタント委託の予算を計上し、契約に向けた事前準備を行っている。その委託事業者に、墓の

所有者1軒ずつ訪問してもらい交渉をしてもらおう。契約次第、意向調査等を始め  
てもらおう。事務局でも事前意向調査をしたが、再度、委託事業者により詳しく調  
査の上、1基ずつの移転費用を算出し、平成30年度中に墓所の移転を完了する。

#### 小川委員

小牧墓所の所有者との交渉は100%解決したのか。

#### 事務局 藤原

8月19日に第1回の説明会を行ったが、今度は、委託事業者と契約次第、紹介  
を兼ねた説明会を行いたい。ほぼ同意はいただいているが、まだ数名は意見を言  
っておられるので、事務局で丁寧な説明を行い、交渉を重ねていきたい。

#### 田中委員

議事堂は現在、マルチ的な会議室として使用されているが、新庁舎建設後は議  
事堂をどのように取り扱う予定か。

#### 事務局 石田

新庁舎では、必要な会議室を相当数確保する予定にしており、大きな会議等  
についても複合施設の中の多目的ホール等の使用が可能になると考えている。議事  
堂は専用として現段階では考えている。

#### 有田委員

建設地隣の民有地があるが、所有者との交渉はしているのか。

#### 事務局 藤原

民有地については、一度だけ交渉を行った。こちらの意向は伝えたが、まだ詳  
しい話には至っていない。事務局としては、民有地と町有地とを交換でと考えて  
いる。

#### 藤井委員長

他にないか。

#### 一同

なし。

#### 藤井委員長

次回、パブリック・コメントの実施結果を踏まえて、審議ということでよいか。

一同

異議なし。

## (2) その他

### 藤井委員長

その他について事務局より説明をお願いします。

- ・事務局から【参考資料9】庁舎等建設に係る事業費等比較表について説明

### 藤井委員長

事務局の方から費用関係について説明があったが、前回の委員会の中でも費用的なものがどのくらいかかるのかといったような声があり、候補地の答申をした後に、私自身もその前に費用的な資料を出していた方が良かったかと反省をしていた。別の土地に建てた場合に、どのくらい変わってくるのかというものを参考資料という形で出している。意見等があれば伺いたい。

### 許斐委員

今頃出されると、体育館裏の方が良かったのではないかとともなる。墓所の移転も必要ないし、平地なのでやろうと思えば一番先に出来るのではないか。費用も何億か安いということであれば、今頃この資料を見せられると混乱する。

### 松山委員

当初候補地を検討する際に、奥側よりも道路側の方が良いだろうといった話があった。また、病院との連携で北側が良いという話もあったわけだから、今更、体育館の裏にという話はない。32年度末に間に合わせるつもりで動いているわけで、体育館裏の間に合わないのと比較しても意味がない。面積もかなり違うし、そこら辺も踏まえた上で、今の案のまま進めていただきたい。

### 事務局 藤原

あくまでも参考資料であり、またどちらにするかということではない。庁舎は町のシンボルであると考えており、奥まった体育館裏よりも、病院と並んで道沿いでと最初から考えていた。また、体育館裏では当然面積は足りず、新たな駐車場の造成が必要となるなどの話も出てくる。そういったものは今回の資料には計

上されておらず、あくまでも参考として今の体育館裏に建てた場合の比較になる。今頃資料を出し混乱をさせたと思うが、住民からこのような意見が出ているとも聞いており、委員が（住民に）説明するような場面となった時、説明しやすいのではと思い、資料を出させていただきました。

- ・事務局より次回日程（12月初旬想定）について説明

#### 4. 閉 会

- ・委員長より閉会